

# 「個人として尊重される」ことを考えて 「履歴書の項目」を見てみよう

それぞれの立場で選んでみてね「何が必要？」  
人権の視点だと本人のこと以外は必要ないよね



あなたが企業の社長だったら



あなたが就職希望者だったら

|    |       |    |        |    |          |
|----|-------|----|--------|----|----------|
| 1  | 氏名    | 2  | 家族の職業  | 3  | 家族の健康状態  |
| 4  | 生年月日  | 5  | 性別     | 6  | 本人の健康状態  |
| 7  | 写真    | 8  | 現住所    | 9  | 自宅までの地図  |
| 10 | 学歴・職歴 | 11 | 資格     | 12 | 家族構成     |
| 13 | 思想    | 14 | 支持する政党 | 15 | 学業の成績    |
| 16 | 趣味・特技 | 17 | 長所・短所  | 18 | 年齢       |
| 19 | 電話番号  | 20 | 国籍・本籍地 | 21 | 志望動機     |
| 22 | 愛読書   | 23 | 尊敬する人物 | 24 | 血液型      |
| 25 | 本籍地   | 26 | 家族の年齢  | 27 | 持ち家か、借家か |

日本では、各企業の社用紙によって新規高卒者の就職差別事件が多く発生したことから、昭和48年「全国統一応募用紙」が策定されました。昭和49年には、市販の履歴書についても日本工業規格（JIS）の履歴書が定められました。

現在の統一応募用紙の項目にあるのは、

1・4・5・7・8・10・11・16・18・21です。

諸外国では、履歴書は「その人の経歴などの情報を知るためのもの」と考えられています。ほとんどの国で印鑑の使用は無く、すべてサインを使用しています。

ちなみに、アメリカの履歴書には、写真、生年月日、性別、年齢や性別を訊ねることは違法だそうです。